

【施設状況】

グループ名称	信更公民館								
指定管理者名	信更地区住民自治協議会					法人番号	3700150020765		
所管課	主	603200	家庭・地域学びの課	副					
構成施設	3304	信更公民館							
	3160	信更公民館高野分室							
施設分類	01	企画型	施設利用者圏域	01	地域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制	
施設概要	講義室 1、和室 1、調理室 1、大会議室 1、図書室 1								
施設設置目的	公民館は、市町村その他一定区域内の住民のために、实际生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。								
基本方針等	地方自治法(第244条)教育基本法(第12条)の理念に基づく公の施設であることを念頭において社会教育法(第20条、第22条)に定める事業を、利用者の安全対策を図り、平等、公平な運営に努める。								
主な実施事業	<ul style="list-style-type: none"> ・各種講座の実施 ・講演会 ・展示会の開催 ・図書等を備えその利用を図る ・貸館事業 								

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	信更地区住民自治協議会			当該指定管理者の 指定回数	3 回	
指定期間	令和5年4月1日	～	令和10年3月31日	5年	当該指定管理者の 管理運営開始日	平成27年4月1日
指定 管理 者 の 健 全 性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、 その内容等を記入)					3

2 施設の有効活用

		利用区分等	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年比	評価
施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)		利用者数	人	2,545	2,413	2,923	2,730	93%	3
		利用率	%	5.8	5.7	7.1	5.5	77%	
		分室利用者数	人	24	81	59	132	224%	
		分室利用率	%	0.0	0.1	0.1	0.2	200%	
		(特記事項)							
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> ・信更公民館の利用許可に関する業務 ・社会教育法第22条に規定する事業の実施に関する業務 ・信更公民館の設備及び維持管理に関する業務 ・教育委員会が定める業務 ・信更公民館の利用の許可、不許可及び取り消しに関する業務 ・施設、付属品及び物品の維持管理に関する業務 							
	自主事業	提案を求めている							
サービス維持・向上の取組み (広報等)		<ul style="list-style-type: none"> ・公民館報 4回/年 発行(全戸配布)。ホームページの更新により情報発信を行い、公民館活動の広報をした。 ・上記のほか、講座の開催案内にあたり、広報ながのの配達にあわせて、チラシをほぼ毎月全戸配布した。また、マスメディア(市民新聞)も活用した。 							

3 利用者評価

		区分	内容	評価
利用者要望把握		(1) 利用者要望把握方法	利用者アンケート	4
		(2) 調査、会議等の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・学級講座ごと受講者を対象に、講座終了時にアンケートを実施した。アンケートには次に希望する講座内容記載欄を設け、利用者ニーズの把握をした。 ・貸館利用者は、利用簿の欄に要望を記入する欄を設け、利用簿返却時等に聞き取りを実施した。 	
利用者評価		(3) 調査、会議等の結果	実施した一般講座:42講座(42回) 講座参加者数:延べ2,795人 うち アンケート回答者数598人 満足:88.1% やや満足:10.9% やや不満:0.5% 不満:0.5%	
		(1) 良好とする評価	<ul style="list-style-type: none"> ・「星を見る会」を令和5年度末で閉校となった小学校と共催で開催した。児童が行ったチラシ作りや、日程の工夫(天候にあわせた開催)により、参加者が多く好評であった。 ・「歴史講座」は信更町誌を活用して地域の魅力を伝えており、講師の知見が広く興味深い内容が好評であった。 	
		(2) 苦情・改善等の要望事項	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートでやや不満・不満合計1.0%と回答をされた方について、具体的な記述がなく、内容が不明であった。 	
		<<対応措置>>		

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和5年度)				市の収支				評価
	年度計画額		収支実績額		令和5年度決算		令和4年度決算(前年度)		
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
収入	利用料金	18,000	利用料金	46,220	使用料		使用料		歳入
	指定管理料	12,890,000	指定管理料	12,890,000	雑(納付金)		雑(納付金)		
支出	委託料		委託料		行政財産目的外使用料		行政財産目的外使用料		歳出
	販売収入等		販売収入等		貸付料		貸付料		
	その他収入	15,000	その他収入	15,300	その他		その他		
	計	12,923,000	計	12,951,520	計	0	計	0	
収入	人件費	7,050,000	人件費	7,062,562	指定管理料	12,890,000	指定管理料	12,385,959	3
	設備管理費	940,000	設備管理費	926,945	委託料	141,955	委託料		
支出	備品購入費		備品購入費		需用費		需用費		歳出
	修繕費	235,000	修繕費	614,900	役務費		役務費		
	光熱水費	1,348,000	光熱水費	1,149,220	使用料・賃借料	49,236	使用料・賃借料	49,236	
	事業費	1,060,000	事業費	969,650	修繕費	128,187	修繕費		
	事務経費	1,690,000	事務経費	1,547,560	工事請負費		工事請負費		
	本社経費		本社経費		備品購入費		備品購入費		
	その他	600,000	その他	588,400	その他		その他		
	計	12,923,000	計	12,859,237	計	13,209,378	計	12,435,195	
自主事業	収入		収入						
	支出		支出						
	自主事業損益	0	自主事業損益	0					
損益		0		92,283	差引	-13,209,378		-12,435,195	
人件費比率【人件費(賃金等)／令和5年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)								54.9%	
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由									

5 管理運営全般 ※すべて で、「3」、「4」、「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	配置実績 (うち市内雇用職員数) 館長1人(0人)、主事1人(1人)、事務職員1人(1人)		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
平等利用	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		
経理	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		
施設・備品の維持管理	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
セルフモニタリング等	2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか	<input checked="" type="checkbox"/>	

区分	確認内容	チェック欄	評価	
危機管理体制	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	☑	3	
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか			
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか			
	個人情報保護	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか		☑
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか		☑
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		☑
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	☑		
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか			

7 地域連携

地域連携	協定内容・指定管理者提案	追加された内容、未実施の内容及びその理由	評価
	地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。		4
	1 地域行事に積極的に参加し、住民との連携を図る。 2 地公委員会の事務局として地域公民館の要となり、地域公民館の相談に対応し連携を図る。 3 住自協の他の団体と共催して事業を行い、地域全体と連携を図る。 4 講座の講師は、地元から積極的に採用し、地元の人材を活用する。 5 地域・地元との連携を円滑に行うため、職員は可能な限り地元から採用する。		

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価
指定管理者の健全性	3	6	総合評価 66
施設の有効活用	3	12	
利用者評価	4	16	
事業収支	3	6	
管理運営全般	3	12	
危機管理体制	3	6	
地域連携	4	8	
合計得点		66	

評価理由

【利用者評価を4とした理由】
 ・中山間地と高齢化のため公民館への交通手段が無いという実情に対し、お茶のみサロン等他の行事や会議などの日にあわせて講座を開催し、来館しやすくしていること。
 ・住民との距離が近い分、移住者を含めて誰が何をできるかを館や利用者が把握しており、その方への依頼により講座を実施し好評を得たこと。を評価した。

【地域連携を4とした理由】
 ・「ホテル観賞会」をはじめ、「星を見る会」「歴史講座」など、地域資源を活用した講座(事業)を実施したこと。
 ・住自協や地域公民館との連携により人員が確保でき、各種事業が継続的に実施できていること。を評価した。

取組み・改善案等(施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)

次年度の目標・取組み等(施設所管課)

・新型コロナウイルス等感染症防止対策を徹底し、引き続き利用者が安心して利用できる施設を目指す。
 ・ホームページや地区回覧等、さまざまな情報発信を行い、施設の魅力や講座をPRし、利用者の増加を目指す。
 ・住民自治協議会や小中学校をはじめとする教育機関、地域の事業者と連携した事業の実施を目指す。

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

館報(年4回発行)、講座チラシの作成、町内全戸配布。来館者に対して積極的な声かけ、図書室や「講座へのお誘い。職員が情報を共有することにより、住民への対応をスムーズにする。こまめな清掃で安心して公民館を利用いただけた。住自協福祉部会との連携して事業開催し、高齢者来館の足の確保を図った。

② 業務の効率化に対する取組み

職員全員での情報共有による講座運営と利用者との連絡を密にとる。アルコール噴霧器による、会議・集会後の消毒がスムーズに且つふき取りのゴミも出ないので、業務の効率化になった。

③ その他

(2) 指定管理者業務実施上の課題

建物の老朽化に伴い、急な修繕費の増加が見込まれる。高野分室の水道設備が不良の為、飲料水としては使用できない。受電設備と発動発電機、浄化槽設備は利用者が少なく、浄化機能が著しく低下している。

(3) 総合評価

評価基準

【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり
【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者
自己総合評価

C

① 評価理由

新型コロナウイルス感染症も2類から5類になり、講座開設も住民の要望を取り入れながら計画通りに行えた。小学校閉校の年に地域と小学校の交流に支援できた。施設管理も適切に行えた。

② 次年度以降の取組み

地域の学びの場(小中学校の閉校)が無くなり、世代間交流が難しくなっていくが、体育祭や伝統行事などを取入れ多くの地域住民が集える場を作りたい。住自協との協力により行事運営人員を確保し、安心安全な事業を実施する。